

0002

NO. 160341  
NA 11934

宣統

海軍功績部 重部長殿

矢風機密第 三六號

自 昭和三十年五月一日  
至 昭和三十年五月三十一日

六月一日發行

特務艦矢風戰時日誌

特務艦矢風

六



目次

- 一 作戦経過概要
- 二 人員現状
- 三 令達報告等
- 四 船体兵器機関等

(目次終)



十	九	八	七	六	五
---	---	---	---	---	---

才 須 才

羊晴 二〇、〇 二二、〇	東三 二〇、〇 二一、〇	東二 二〇、〇 二〇、五	羊晴 一〇、〇 一五、〇	北東二 一九、〇 二七、五	北東五 二七、五	羊晴 一〇、〇 一七、〇	南四 一七、〇 二二、〇	南西五 二二、〇	白雲 一八、〇	羊晴 二〇、〇 一九、五	南西五 二〇、〇 二二、〇	羊晴 二〇、〇 二二、〇	北三 二〇、〇 二二、〇	北二 二〇、〇 二二、〇	北一 二〇、〇 二二、〇
--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	---------------------	-------------	--------------------	--------------------	-------------	------------	--------------------	---------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------

艦 隊 附 局

基 地 航 空 隊 附




2005

五	五	二十	十九	十八	十七
---	---	----	----	----	----

積 須 賀

北東三 一三三 〇〇	北東二 一四〇 〇〇	北東一 一三五 〇〇	北東 一四〇 〇〇	北東 一四〇 〇〇	北東 一四〇 〇〇
北東三 一三三 〇〇	北東二 一四〇 〇〇	北東一 一三五 〇〇	北東 一四〇 〇〇	北東 一四〇 〇〇	北東 一四〇 〇〇
北東三 一三三 〇〇	北東二 一四〇 〇〇	北東一 一三五 〇〇	北東 一四〇 〇〇	北東 一四〇 〇〇	北東 一四〇 〇〇

聯 合 艦 隊

第 七 基 地


2008

三六	三七	三二	三五	三九	三三
----	----	----	----	----	----

北東 三 二七 二〇	半晴 二七 二〇	西 二〇 一〇	半晴 一五 二〇	東 二〇 一〇	南 二七 一八 二〇
南東 四 二二 二〇	半晴 二四 二〇	東 二〇 一〇	南西 二四 二〇	北東 二〇 一〇	南 二五 一五 二〇
南東 二 二二 二〇	半晴 二〇 一〇	南西 二〇 一〇	南西 二〇 一〇	南西 二〇 一〇	半晴 一九 一五 二〇

属 附

属 附 隊 空 航


日	五月一日	四月	五月	五日
晴刻	一一四八	〇九一八	一一〇五	一一〇五
証書欄	警式 警報	同 警報	同 警報	警式 警報
区別	警令	警令	警令	警令
経過概要等欄	一一〇五 〇九一八 一一〇五 一一〇五 高角 即度ニ〇〇〇。米ニ行及見 度高 中 即度ニ五〇〇。米ニ行見キ			

三十九	三十	三十一
晴刻	一一〇五	一一〇五
証書欄	警式 警報	警式 警報
区別	警令	警令

重油塔戴(一噸)	三〇 空攻 五五 四行 併 需 要 取 裁 訓 練 空 母 施	一三 空攻 五五 四行 併 需 要 取 裁 訓 練 空 母 施	〇 印ハ 訓 練 空 母 施 日
----------	------------------------------------	------------------------------------	---------------------



十二日	十一日	十日	九日	八日	七日	六日
一 二 三 四 五 〇 〇	一 二 三 四 五 〇 〇	〇 〇 八 八 五 五 〇 五	一 二 三 四 五 〇 〇	一 二 三 四 五 〇 〇	一 二 三 四 五 〇 〇	〇 〇 九 九 〇 〇 〇 〇
同 警 式 報	同 警 式 報	同 警 式 報	同 警 式 報	同 警 式 報	同 警 式 報	同 警 式 報
解 除 全	解 除 全	解 除 全	解 除 全	解 除 全	解 除 全	解 除 全
			一 二 〇 五 一 度 南 四 度 一 八 〇 〇 米 見 七	一 二 五 八 四 一 〇 度 南 三 度 二 五 〇 〇 米 見 七		



三十一	一〇・三〇	警戒 警報	解除	二三四五 同右キ二六〇度高角五度二五〇〇米ニテ発見
三十二	一〇・四〇	警戒 警報	解除	二三四五 同右キ二六〇度高角四度二五〇〇米ニテ発見
三十三	一〇・五〇	警戒 警報	解除	二三四五 同右キ二六〇度高角三度二五〇〇米ニテ発見
三十四	一〇・六〇	警戒 警報	解除	二三四五 同右キ二六〇度高角二度二五〇〇米ニテ発見
三十五	一〇・七〇	警戒 警報	解除	二三四五 同右キ二六〇度高角一度二五〇〇米ニテ発見
三十六	一〇・八〇	警戒 警報	解除	二三四五 同右キ二六〇度高角〇度二五〇〇米ニテ発見
三十七	一〇・九〇	警戒 警報	解除	二三四五 同右キ二六〇度高角九度二五〇〇米ニテ発見
三十八	一一・〇〇	警戒 警報	解除	二三四五 同右キ二六〇度高角八度二五〇〇米ニテ発見
三十九	一一・一〇	警戒 警報	解除	二三四五 同右キ二六〇度高角七度二五〇〇米ニテ発見
四十	一一・二〇	警戒 警報	解除	二三四五 同右キ二六〇度高角六度二五〇〇米ニテ発見
四十一	一一・三〇	警戒 警報	解除	二三四五 同右キ二六〇度高角五度二五〇〇米ニテ発見
四十二	一一・四〇	警戒 警報	解除	二三四五 同右キ二六〇度高角四度二五〇〇米ニテ発見
四十三	一一・五〇	警戒 警報	解除	二三四五 同右キ二六〇度高角三度二五〇〇米ニテ発見
四十四	一一・六〇	警戒 警報	解除	二三四五 同右キ二六〇度高角二度二五〇〇米ニテ発見
四十五	一一・七〇	警戒 警報	解除	二三四五 同右キ二六〇度高角一度二五〇〇米ニテ発見
四十六	一一・八〇	警戒 警報	解除	二三四五 同右キ二六〇度高角〇度二五〇〇米ニテ発見
四十七	一一・九〇	警戒 警報	解除	二三四五 同右キ二六〇度高角九度二五〇〇米ニテ発見
四十八	一二・〇〇	警戒 警報	解除	二三四五 同右キ二六〇度高角八度二五〇〇米ニテ発見
四十九	一二・一〇	警戒 警報	解除	二三四五 同右キ二六〇度高角七度二五〇〇米ニテ発見
五十	一二・二〇	警戒 警報	解除	二三四五 同右キ二六〇度高角六度二五〇〇米ニテ発見

二二五	一四七	警戒	解令	〇二五 一五八
二二四	一四七	警戒	解令	〇二五 一五八
二二五	一四七	警戒	解令	〇二五 一五八
二二五	一四七	警戒	解令	〇二五 一五八
二二五	一四七	警戒	解令	〇二五 一五八
二二五	一四七	警戒	解令	〇二五 一五八
二二五	一四七	警戒	解令	〇二五 一五八
二二五	一四七	警戒	解令	〇二五 一五八
二二五	一四七	警戒	解令	〇二五 一五八
二二五	一四七	警戒	解令	〇二五 一五八

二人員現狀

(一) 職員

職	主	務	官	代	名	記	事
特務艦長			小佐	石	森 章 郎	任少佐	五月一日 浦 石
航海長兼 分隊長	航海長兼 分隊長	航海長兼 分隊長 術長 通信長	大尉	石	川 幸 一		四月四日 輪 送 艦 組
兼組	航海士	航海士	少尉	石	田 誠		五月一日 返 艦
同	航海長兼 分隊長	航海長兼 分隊長 職務執行	同	岸	田 司 行		
同	砲術士兼 通信士	砲術士兼 通信士	同	天	野 誠 之 助		
同	航海士	航海士	同	深	尾 純 一	矢月兼組	五月一日 看 位
同	掌砲長職務執行 第一分隊士	掌砲長職務執行 第一分隊士	同	大	江 春 美	任少尉	五月一日 返 艦
同	掌砲長職務執行 第一分隊士	掌砲長職務執行 第一分隊士	同	坂	口 五 郎		
同	第一分隊長	第一分隊長	同	森	田 輝 雄	任兵曹長	五月一日 返 艦
兼分隊長	機長兼 第一分隊長	機長兼 第一分隊長	大尉	濱	谷 春 雄		

三 今 達 報 告 等

記 事 ナシ

員数	兵 科 七	械用科 五二	工作科 三	兵器科 一	主計科 二	其他 一	計 三八
同	主計長 職務執行	同	同	同	同	同	同
同	甲匠長 職務執行	同	同	同	同	同	同
同	前二介隊長	同	同	同	同	同	同
同	械隊長	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同

（四）下士官兵其他員数

四 船体 兵器 装置 機関 等

一 船体

二 改造修理新設

記事ナシ

三 兵器

四 主要兵器改造修理新設

工 事 内 容	着 工 日	竣 工 日	理 由
訓令第(五詳)號ニ依リニ 十五號軍裝機銃ニ基 テ搭載	五月九日	五月十二日	

五 主要兵器故障破損云々

記事ナシ

六 主要兵器ノ消耗及補給

記事ナシ

三 機関

七 主要機関ノ整備

		五 三	日	項	目	作業時、状態	作業員	作業時数	作業進度
		二	號	蒸	留	器	五	一五〇	% 100/100
						現状確認 ノメ			
						蒸留器取外し 閉			
						開放検査 施行			

(三) 補機部

部

記号なし

		五 一	日	項	目	作業時、状態	作業員	作業時数	作業進度
		二	號	注	油	ポン	七	九八	% 100/100
						開放検査 施行			
						現状確認 ノメ			
						蒸留器開放 検査施行			

(一) 機械部



日	氣 温			度			氣 圧														
	大	最	平	最	最	平	最	最	平												
二四	一五	一一	一〇	一九	九	五	一〇	五〇	六八	七	七	六	二	七	四	六	二	七	五	六	二

本期向中持<sub>レ</sub>氣象、衛生的影響等ヲ認<sub>メ</sub>ズ  
 (丙) 去<sub>レ</sub>年中、衛生狀況

本期向中ニ於<sub>テ</sub>此正午氣象狀況次表<sub>ニ</sub>作<sub>レ</sub>

(二) 天候、概要ニ<sub>テ</sub>氣象、衛生的影響

第三二公征中、事項

天 醫 務

工作機械、製備

記事ナシ

工 作

(四) 機關待機

記事ナシ

人	氏名	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
	現病	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
	死	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

送院及本館患者の状況

傷病名	人数	送院(軍医)数	記	事
急性出血性大腸炎	一	〇		

(二) 被服(防寒)病熱種氣入浴等衛生ニ関スル事項

被服

被服洗濯 個人洗濯共回施行セラレタリ

入浴

艦内ニ於テ總員入浴セ回施行セラレタリ

洗濯具乾燥ハ總員一回宛施行

(三) 防疫傷病防止其ノ他保健ニ関スル事項

四月十日	三航艦司令部	一日	大風軍艦長	昭和五年有竹痛患者用表ニ解艦隊各ネリ	文書
四月二十日				昭和五年有竹痛患者用表ニ解艦隊各ネリ	
五日	大風軍艦長	聯合艦隊軍艦長		四月分進出官以上患者月報(大風軍艦長ネリ)	
				四月分進出官以上患者月報(大風軍艦長ネリ)	

四月九日 月例候便施行 全部陰性  
 衛生ニ関スル令達報告ノ大要

弁見患者ナシ

- (一) 二十日 総員ニ列止 血採便用法ニ就テ教育セリ
- (二) 二十日 女要員ノ月例健康診断並ニ体重秤量施行
- (三) 弁見患者ナシ
- (四) 二十日 近接艦ニ流脂患者發生ニ鑑ミ 総員ニ〇.五%硝酸液塗咽及カカレトシ水含嗽ヲ勵行セシメツアリ
- (五) 十九日 要員患者ニ對シ物部エックス線向攝撮影施行
- (六) 二十日 要員アリタル者一名ニテ引續キ監視中ナリ

三航艦軍區長 二十七日	三航艦軍區長 二十七日	四月分戦時區軍月報(五) 艦隊本部(五) 三航艦軍區長	
三航艦軍區長 二十七日	三航艦軍區長 二十七日	四月分戦時區軍月報(五) 艦隊本部(五) 三航艦軍區長	
三航艦軍區長 二十七日	三航艦軍區長 二十七日	四月分戦時區軍月報(五) 艦隊本部(五) 三航艦軍區長	
三航艦軍區長 二十七日	三航艦軍區長 二十七日	四月分戦時區軍月報(五) 艦隊本部(五) 三航艦軍區長	
三航艦軍區長 二十七日	三航艦軍區長 二十七日	四月分戦時區軍月報(五) 艦隊本部(五) 三航艦軍區長	
三航艦軍區長 二十七日	三航艦軍區長 二十七日	四月分戦時區軍月報(五) 艦隊本部(五) 三航艦軍區長	
三航艦軍區長 二十七日	三航艦軍區長 二十七日	四月分戦時區軍月報(五) 艦隊本部(五) 三航艦軍區長	
三航艦軍區長 二十七日	三航艦軍區長 二十七日	四月分戦時區軍月報(五) 艦隊本部(五) 三航艦軍區長	
三航艦軍區長 二十七日	三航艦軍區長 二十七日	四月分戦時區軍月報(五) 艦隊本部(五) 三航艦軍區長	
三航艦軍區長 二十七日	三航艦軍區長 二十七日	四月分戦時區軍月報(五) 艦隊本部(五) 三航艦軍區長	

(十) 兵員ノ勞働慰励並ニ休養

ハ、勞働 本期中ハ概テ配置教育整備作業等可増進也。ハ、過勞ヲ

認メ、  
同、慰励並ニ休養

横須賀入港中ノ下士官 三日ニ一回兵元日ニ一回ノ割合ニテ入湯上陸許可セラル

會計經理

→ 會計經理ニ關スル全連報告ノ大要

前月時  
元金

全連報告書

カ

全連出納官長及海軍經理部長

全風計...  
前渡資金出納計...  
及天那證憑

カ

會計出納ノ現況

會計

本月分受入額 三萬八千円

本月分支出額 七千三百九拾貳円五拾八円

昭和七年官房職密才一三三三九号ニ依リ戦地額五拾円

同、戦時特別給

同、石

終

WDC 160348  
NA 11934  
2021

12

軍極秘

海軍功績調査部長殿  
矢風機密第 三六號

昭和二十年八月一日

矢風對空戰鬥詳報 第一號

昭和二十年七月十八日 於漢須賀軍港

特務艦矢風

八月一日  
[Red Seal]

	一	形勢
	二	計畫書
	三	經過
	四	令達報告等
	五	戰果及被害
	六	我兵力現狀
	七	成績
	八	參考
(一)		戰訓

〔目次〕

〔目次終〕

一 形 勢

昭和二十年七月十八日 対空戦闘詳報 於横須賀軍港

(一) 發動時ニ於ケル敵ノ兵力配備行動及企圖

略

(二) 發動時ニ於ケル我が軍ノ兵力配備及行動

機密横鎮信電令防空作第四三五號ノ如シ

尚本艦内火發電機修理ノ為横須賀軍港小海一號岸壁ニ

繋留中ナリ

(三) 天候及戦場ノ状況

天候半晴時々曇

二 計 畫

特記事項ナシ



三 経 過

日時 天候時刻	自 艦 / 戦 闘 経 過	友 軍 / 戦 闘 経 過 / 概 要
七月十八日 半晴	<p>配置ニ就ク</p> <p>一三五五</p> <p>対空戦闘用意</p> <p>一三〇〇</p> <p>F6F十数機二九〇度高角二〇度</p> <p>一三〇五</p> <p>ニ〇〇〇ニテ發見ス</p> <p>対空戦闘</p> <p>先ハF6F三二〇度高角五度五〇〇〇</p> <p>ニテ見失フ</p> <p>一三一〇</p> <p>打ち止ム</p> <p>一三二三</p> <p>敵第一波F6F二〇機及TB下三十数機</p> <p>一五三七</p> <p>三二〇度高角一五度二〇〇〇ニテ發見ス</p> <p>敵ハ相撲湾上ヲ左放回隊形ヲ整ヘツアリ</p>	

14

- 一五五〇
- 一六一〇
- 一五五一
- 一五五二
- 一六〇一
- 一六〇四
- 一六〇五
- 一六一〇
- 一六一五
- 一六一七
- 一六二〇
- 一六二二
- 一六三〇

敵大編隊(第一波)第三波迄約二五〇機連  
續(横須賀軍港ヲ爆撃ス)  
打才始ム

敵下付機ニ白煙ヲ吐カシム

機銃室右舷至近彈ニ依リ破孔

濃水約八割

F6F敵編隊二〇度高角三〇度三〇〇〇

米ニテ發見ス

敵一機二六〇度才向ニ黒煙ヲ引キシ、遁走

スルヲ認ム

一五三七ヨリ一五五一マテ、敵編隊四〇度高角

三〇度三〇〇〇米ニテ見失フ

一六〇一、敵編隊三〇〇度高角一五度五〇〇〇

米ニテ見失フ

F6F三機三四〇度高角一五度二〇〇〇〇米ニ

テ發見ス

先ノF6F三〇〇度高角一五度三八〇〇〇米ニ

テ見失フ

打才止ム 第三兵員室浸水

排水及浸水遮防開始

排水止ム

本艦機付中、重機銃數發與着島丸  
機銃室附近ニ直重彈ヲ受テ沈没  
駆潛特務艇三隻 沈没  
丁型駆逐艦二隻 中破後沈没

三月十九日 晴

〇七二〇

第一船渠ニ入渠ス

一六四〇

空襲警報解除  
封空敵闘野具收ム  
重要物(糧食、秘密圖書、小銃銃器類)搬  
出移動ヲ行フ

一七〇二

警戒警報解除

一七五〇

港務部排水曳船二隻(力量各一〇〇馬力)右  
舷後部ニ横付ス 排水開始  
港務部曳船及工廠カリンノ排水唧筒二台ノ  
力量各一〇〇馬力ノ應接ヲ得テ毎時約三五〇  
馬力以テ排水開始

一八〇七

一九四〇

重油運搬船右舷後部ニ横付ス  
重油一部移動  
終夜排水ニ努ム(海水量変化ナシ傾斜最  
大六度)

四 令達報告及通報

月日時	受(宛)日時	令達報告及通報	種別
<p>日一七〇〇 横領特務艦長</p>	<p>横領参謀</p>	<p>矢風機密第一八八四二番電 十八日対空戦闘概報 本艦横領小海軍艦隊留中敵艦上機約百機ト交戦被破二機 被轟至近距離ニ依リ艦則水線下被北機城壁ニ浸水若干増大 シ、ハタルモ港務部工廠等ノ應接ヲ得ラ極力排水中今 并沈没ノ虞ナシ、航行不能其、他要微 戦訓 敵ハTGT及TBTトシテ六〇対三五〇対海軍及榴霰弾ノ如キ爆彈 併用第一波約三〇機ハ大隅ヲ向ヨリ南機隊三三三波引續キ山崎ヨリ 南機隊ニ来リ、 本艦艦隊兵裝二五機隊二基、三機隊一基ニシテ今少シ兵裝 強化シテ、 (終)</p>	<p>テ</p>

2027

戦果及被害

戦果 撃破 一機

被害

- 一 機械室右舷ニ至近彈命中 破孔並ニ弛鉄ノ為浸水シ 兩舷主機械台ノ龜裂折損 右舷主送水ポンプノ架橋台及制車龜裂 航行不能トナル
- 二 弛鉄ニ依リ機械室側ヨリ浸水 罐底ニ龜裂ヲ生ス
- 三 彈片ニ依リ右舷推進器支柱後方ニ破孔ヲ生ス
- 四 彈片ニ依リ後部倉庫水線下ニ破孔ヲ生ス
- 五 前部糧食産艦底ニ龜裂ヲ生ス
- 六 短艇一隻沈没
- 七 破孔及被彈箇所ハ別圖参照
- 八 下士官二 兵三負傷

我刃兵刃ノ現状

船舷側艦底ニ破孔龜裂ヲ生ジ又兩舷機械使用不能 爲ニ航行ヲナシ得ス  
 ソノ他ノ被害輕微ニシテ対空戦闘ニ差支ナシ

16

七 功 績

特ニナシ

八 参 考

(一) 戦 訓

(イ) 今回敵機未襲ノ特徴ハ第一波約五〇機ハ相模灣上ヨリ編隊ヲ形ヲ

整ヘ一齊ニ太陽方向ヨリ侵入未襲シ第二波第三波ハ第一波ノ攻撃

終行前東西ヲ主トセル各方向ヨリ亂襲シ未レリ

(ロ) 敵機使用爆弾ハ二五〇斤乃至六〇斤ノ通常弾ロケット弾榴霰彈等

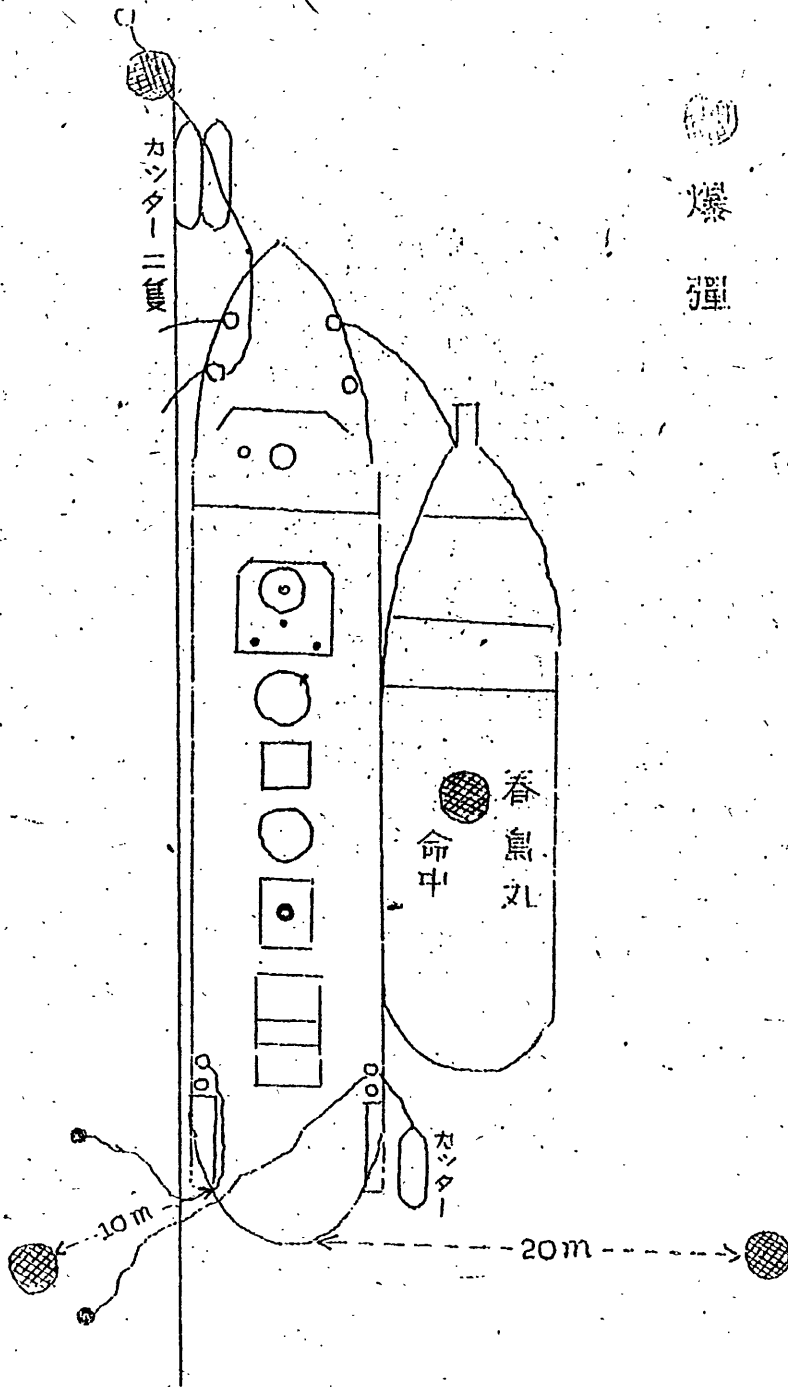
各種爆彈ヲ混用セルモノノ如シ

(ハ) 本艦裝備兵裝25糎單裝二基13糎聯裝一基ニシテ今少シ兵裝強化

ノ要アリ

2030

7p

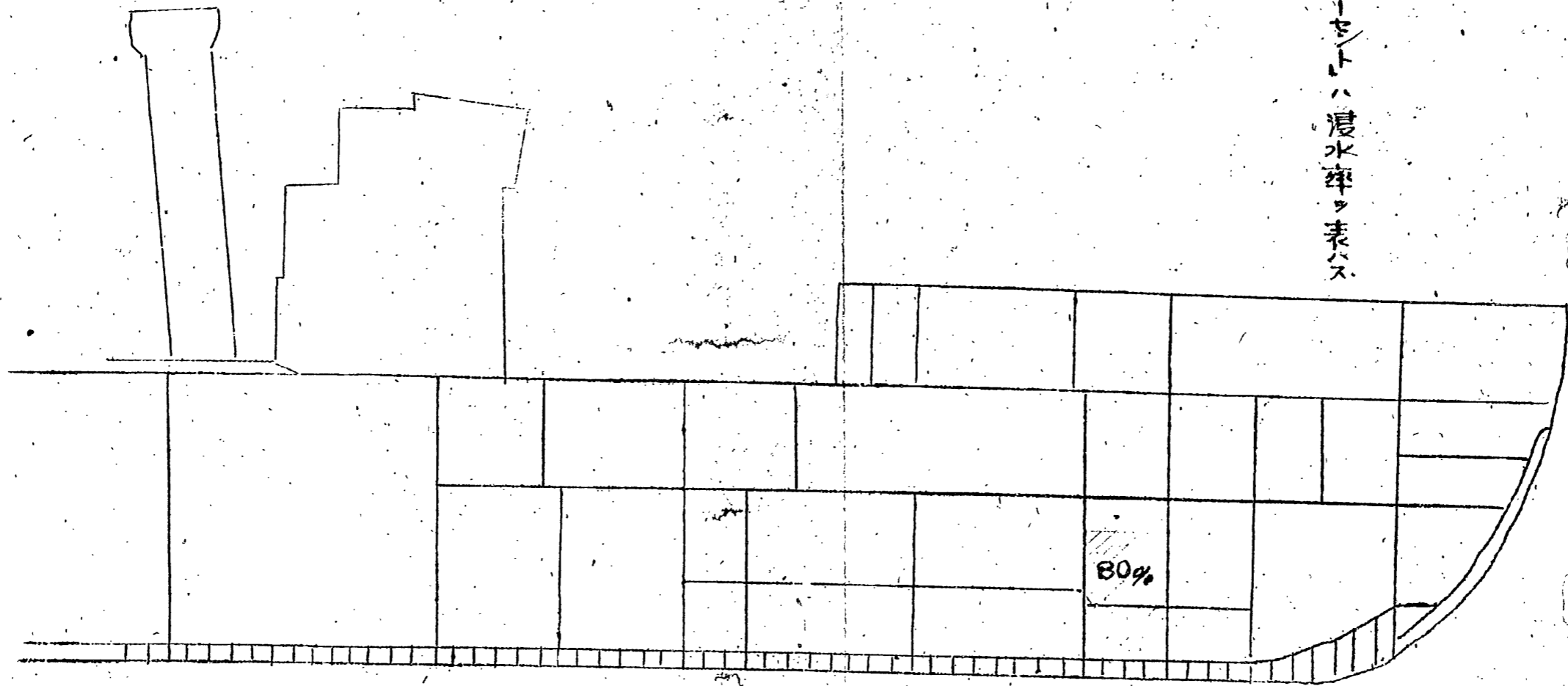


2031

Jip

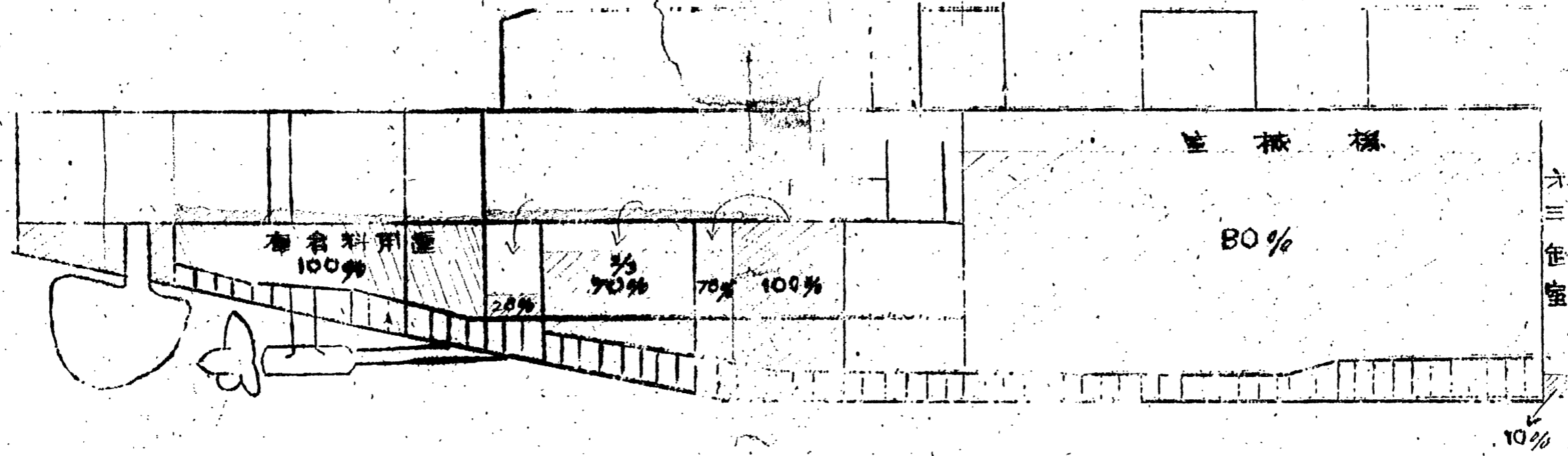
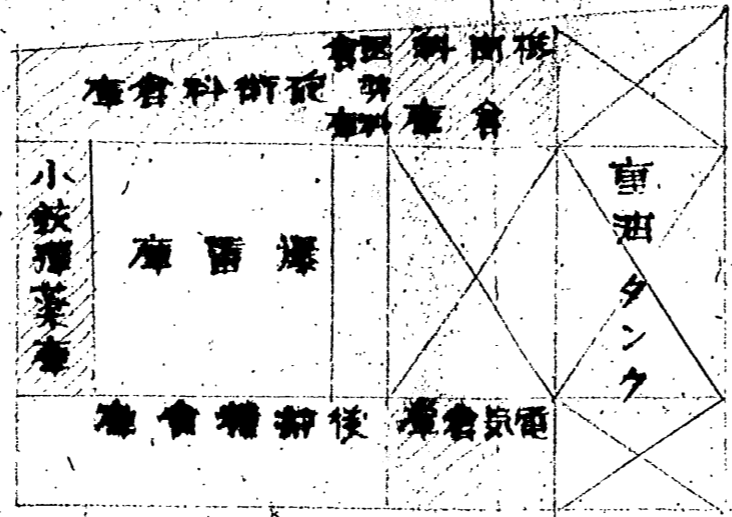
附圖一

國中ハートンハ渡水障マ表ハス





2032



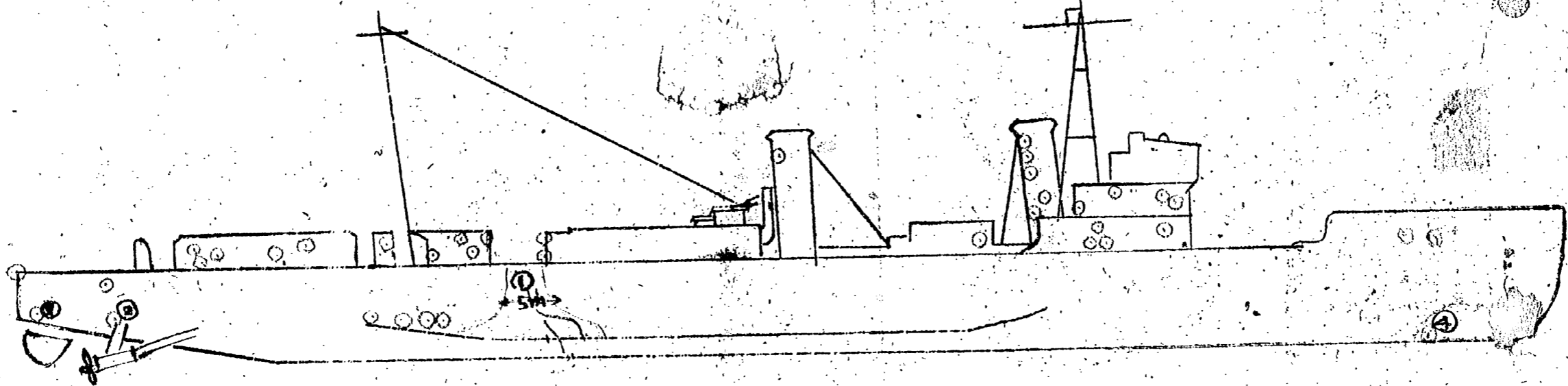
2033

市  
区  
二

破孔① (106号船)  
 (1) ヒルギキル、凹 8m、凹 max  
 c.95m 西上  
 (2) 船体、凹 (船) 中 max 15m  
 (3) 船体、凹 (船) 中 max 50cm  
 (4) 船体、破孔 (船) 長 160cm  
 Keel 長 40cm  
 (5) 船体、破孔 (船) 長 1m 中 1mm  
 [各舷「リベット」等ミタル所ニ、ニアリ]

Tip  
 キール上才、凹 max 70cm  
 キール下才、凹 max 75cm  
 側面部分ニ於テ、凹 max 12cm  
 凹 max 15cm  
 長 24cm、1cm  
 Keel、凹 max 12cm  
 長 15cm、中 2cm (2ヶ所)

破孔② 直径 50cm  
 破孔③ 直径 2~3cm



- ① 船ニ於ケル孔
- 船ニ於ケル場ニ、ヒルギキル破片ニ依ル跡
- ② 船ニ於ケル孔
- 船ニ於ケル場ニ、ヒルギキル破片ニ依ル跡